

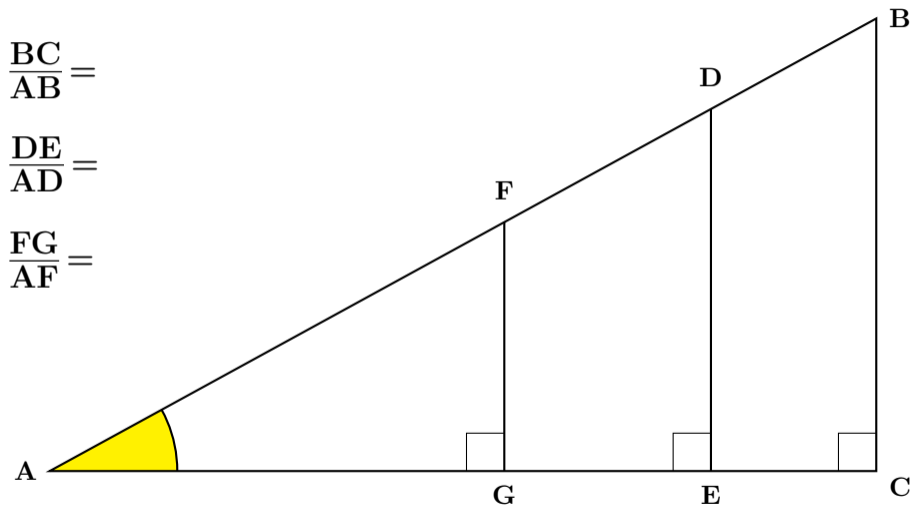
# 三角比の読み方

$\sin$  は <sup>サイン</sup>  $\text{sine}$  の省略形で、<sup>せいげん</sup> **正弦** と訳されます。

$\cos$  は <sup>コサイン</sup>  $\text{cosine}$  の省略形で、<sup>よげん</sup> **余弦** と訳されます。

$\tan$  は <sup>タンジェント</sup>  $\text{tangent}$  の省略形で、<sup>せいせつ</sup> **正接** と訳されます。

# 辺の比率を調べてみると…

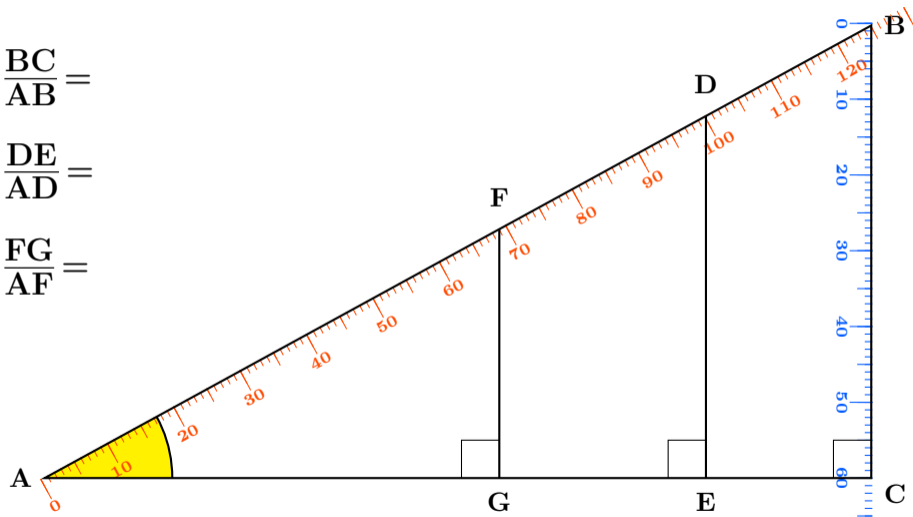


# 辺の比率を調べてみると…

$$\frac{BC}{AB} =$$

$$\frac{DE}{AD} =$$

$$\frac{FG}{AF} =$$

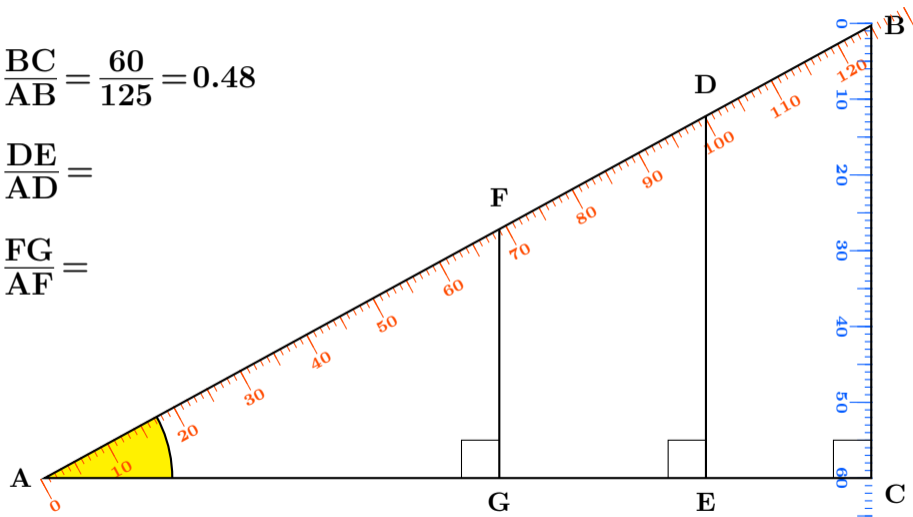


# 辺の比率を調べてみると…

$$\frac{BC}{AB} = \frac{60}{125} = 0.48$$

$$\frac{DE}{AD} =$$

$$\frac{FG}{AF} =$$

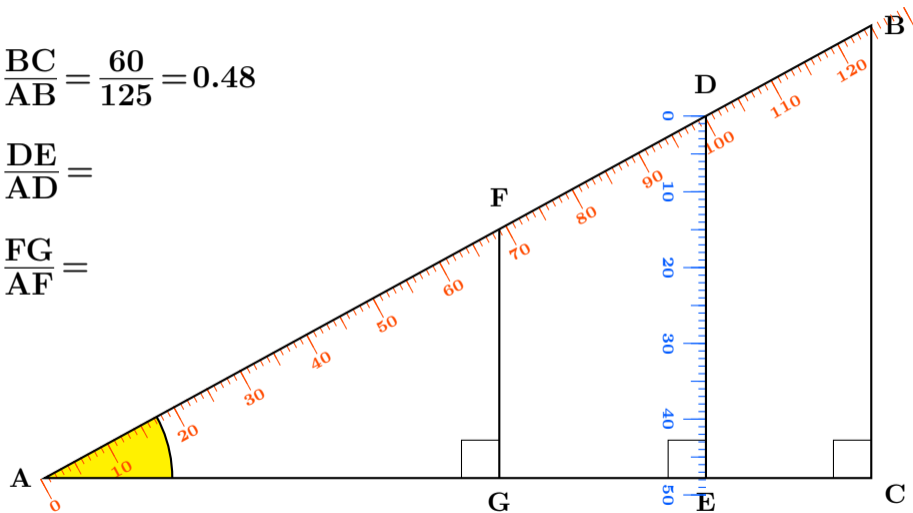


# 辺の比率を調べてみると…

$$\frac{BC}{AB} = \frac{60}{125} = 0.48$$

$$\frac{DE}{AD} =$$

$$\frac{FG}{AF} =$$



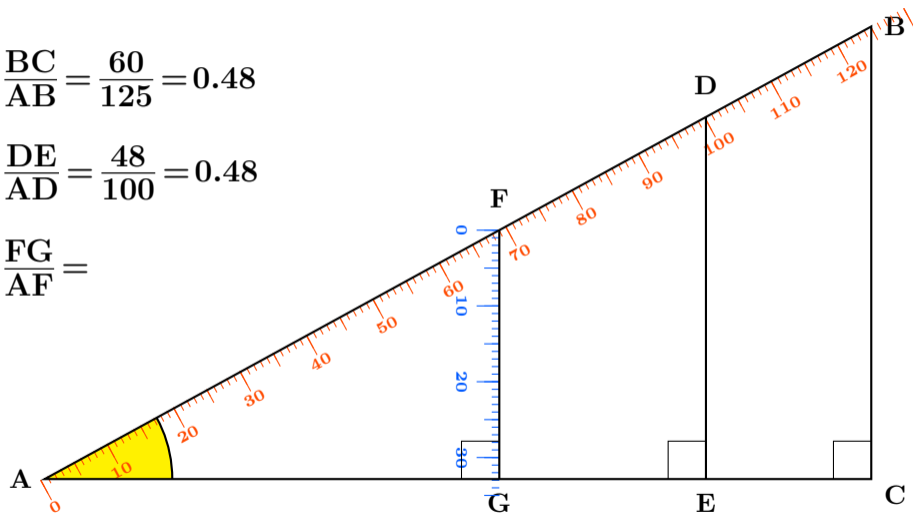


# 辺の比率を調べてみると…

$$\frac{BC}{AB} = \frac{60}{125} = 0.48$$

$$\frac{DE}{AD} = \frac{48}{100} = 0.48$$

$$\frac{FG}{AF} =$$

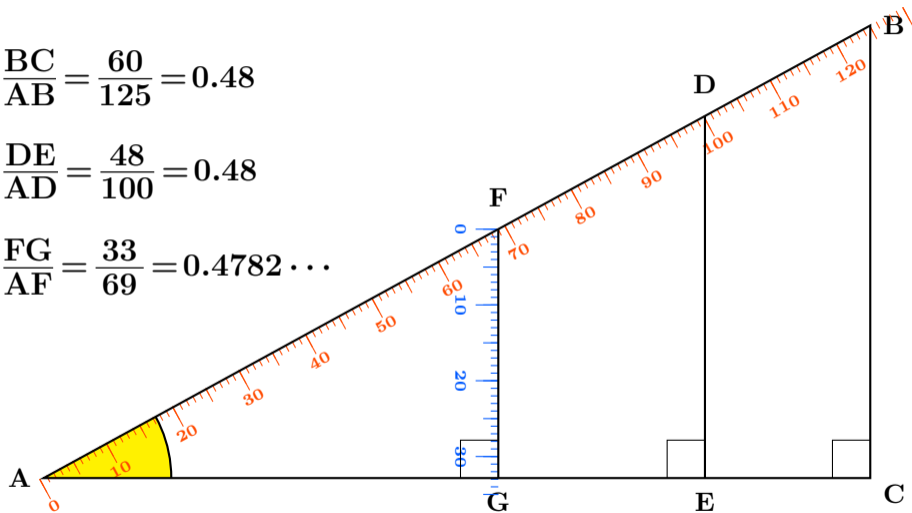


# 辺の比率を調べてみると…

$$\frac{BC}{AB} = \frac{60}{125} = 0.48$$

$$\frac{DE}{AD} = \frac{48}{100} = 0.48$$

$$\frac{FG}{AF} = \frac{33}{69} = 0.4782\dots$$





# 辺の比率を調べてみると…

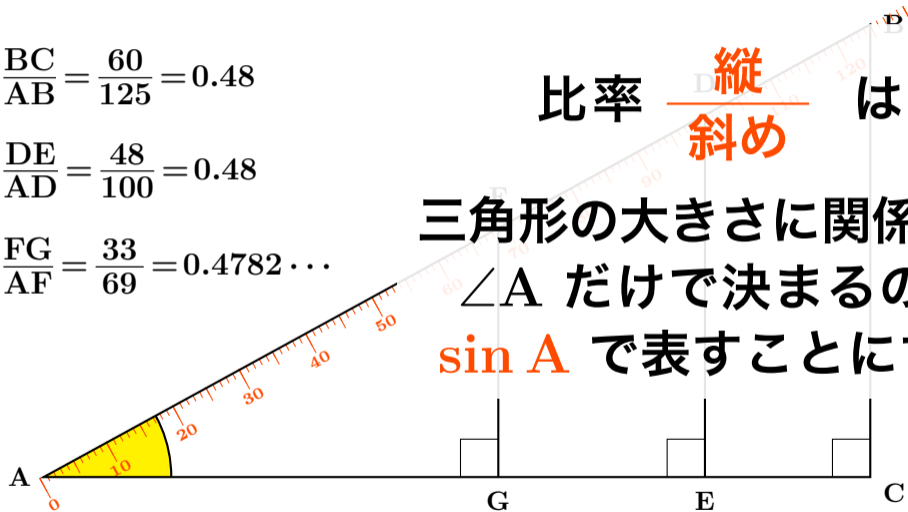
$$\frac{BC}{AB} = \frac{60}{125} = 0.48$$

$$\frac{DE}{AD} = \frac{48}{100} = 0.48$$

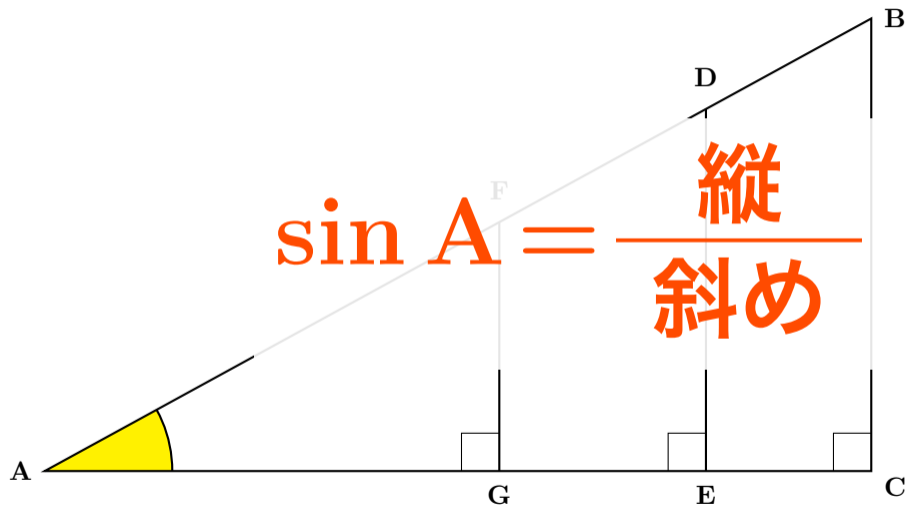
$$\frac{FG}{AF} = \frac{33}{69} = 0.4782\dots$$

比率  $\frac{\text{縦}}{\text{斜め}}$  は

三角形の大きさに関係なく  
 $\angle A$  だけで決まるので  
 $\sin A$  で表すことにする

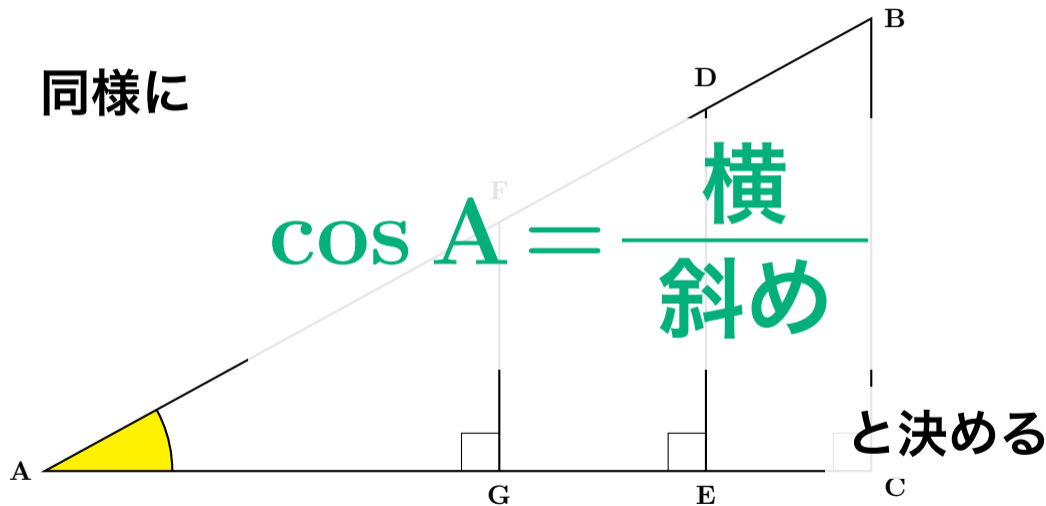


# sin, cos, tan を、こう決めます



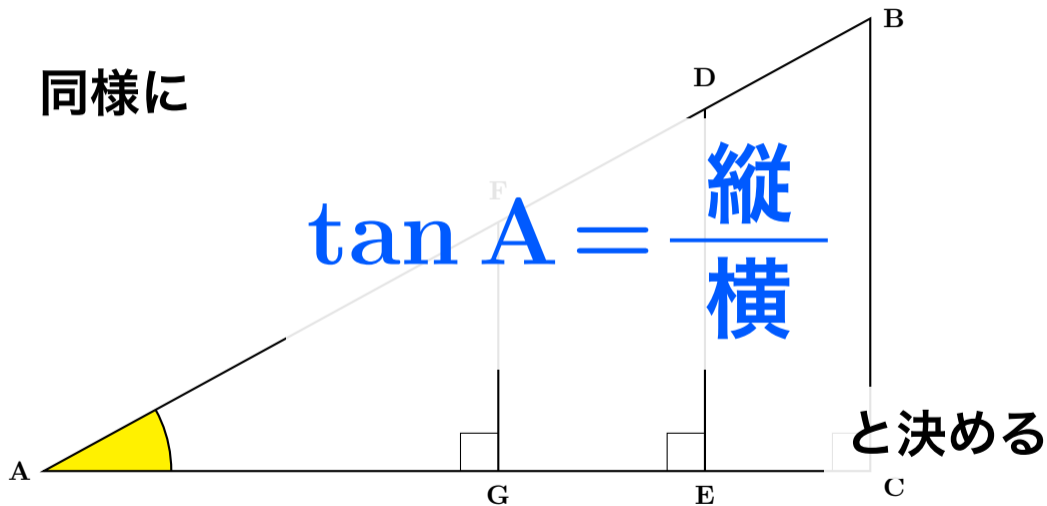
# sin, cos, tan を、こう決めます

同様に

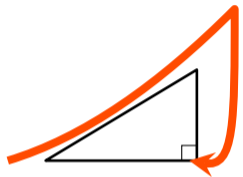


# sin, cos, tan を、こう決めます

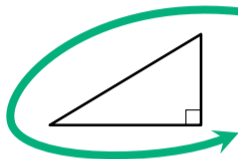
同様に



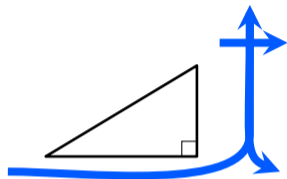
# sin, cos, tan は筆記体の書き順で覚える



$$\text{sin} = \frac{\text{縦}}{\text{斜め}}$$



$$\text{cos} = \frac{\text{横}}{\text{斜め}}$$



$$\text{tan} = \frac{\text{縦}}{\text{横}}$$

## 欧米人でも筆記体を書く人は少ない

でも最近では欧米人でも筆記体を使うことはほとんどないらしい。[ここをクリック](#) web

ごくまれに年配の人が筆記体を使うこともあるらしいが、もっぱら自分が読むとき専用で、他人に読んでもらう文章はブロック体で書くそうだ。

(一部とはいえ) 筆記体を教わるのは世界でも日本の高校生くらいかもしれない。

# s の筆記体について

たぶん s の筆記体（小文字）は

の

ループ部分が省略されて

と書かれるの

だろう…

